社会システム株式会社　企画調査ｸﾞﾙｰﾌﾟ　行

年　　月　　日

PM2.5排出インベントリ利用申請書

（申請者・業務受託者）

（住所）〒

（代表者名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

（担当者）

（電話番号）

PM2.5排出インベントリの利用にあたり、利用許諾条件を承諾の上、下記の通り申請いたします。本データは、環境省「PM2.5排出インベントリ及び発生源プロファイル業務」で作成されました。本データの著作権は環境省に属しますが、その管理・運用は社会システム株式会社が実施します。内容は以下の通り

①環境省「平成28年度PM2.5排出インベントリ及び発生源プロファイル業務」で作成した排出インベントリデータ（平成24（2012）年度を対象）

②環境省「平成30年度PM2.5排出インベントリ及び発生源プロファイル業務」で作成した排出インベントリデータ（平成27（2015）年度を対象）

|  |
| --- |
| １．利用データ（希望データをチェックしてください。□を■に変更）□①平成28年度作成のPM2.5排出インベントリ（自動車以外・自動車共に平成24年度を対象）□②平成30年度作成のPM2.5排出インベントリ（自動車以外・自動車共に平成27年度を対象） |
| ２．利用目的： |
| ３．利用者（業務発注者）： |
| ４．利用方法 |

1. 利用目的　　例：○○を目的とした、△△業務
2. 申請者：実際にデータを使って計算等を実施する会社、機関等、（個人も可能）

利用者：申請者の出した結果を受け取る者　例：○○県の委託を受けて、（株）△△が実施する・・・・の場合、申請者は（株）△△、利用者は○○県

注３．利用方法

例：○○シミュレーションの入力データとして使用

「利用承諾条件」に記載した事項は、申請者及びその従業員等に遵守されるとともに、違反した場合は、ただちに、本データ使用許諾権の解除に合意いたします。また、これに伴い、環境省、社会システム株式会社及び第三者（申請者の従業員等を含む）に対して損害が生じた場合は、申請者が一切その責めを負うことを誓約いたします。

【利用許諾条件】

１．本データの著作権は環境省（以下、「甲」）に属し、その管理・運用は社会システム株式会社（以下、「乙」）が実施する。本データに係る知的所有権の申請者（以下、「丙」）への譲渡、移転を行うものではない。

２．本データの第三者への開示または譲渡は行わない。ただし、甲の事前承認を得た場合、あるいは第三者への開示が許可されているものは、この限りではない。

３．本データは、申請した目的の範囲内で使用を許諾するものであって、これ以外の目的には使用しない。

４．本データの活用により、利益が生じた場合、本データ部分に係る利益に対する請求権は甲が留保する。

５．本データの活用により得られた成果を甲及び乙に報告する義務を負う。また、成果物には本データの使用を明記する。

６．本データを活用する上で、さらに必要なデータ等を整備する必要がある場合は、丙の責任において行う。

７．本データの使用にあたって不具合が生じた場合において、甲及び乙はその責任を負うものではない。

８．本データの利用にあたり、権利の侵害、損害賠償等の事案が発生した場合（丙の従業員における場合を含む）は、丙が一切その責めを負い、甲及び乙へ累を及ぼさない。

９．本データを利用する場合は、データに付属する利用条件を遵守する。

１０．利用データの提供に係わる許認可は甲にて実施する。甲への申請の手続き及び利用データの提供は乙が実施する。

以上

【参考】メッシュデータの内訳

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 自動車 | 自動車以外 |
| ①平成28（2016）年度作成のPM2.5排出インベントリ（自動車以外・自動車共に平成24（2012）年度を対象） | ・全国3次メッシュ | ・全国2次メッシュ・関東3次メッシュ・関西3次メッシュ |
| ②平成30（2018）年度作成のPM2.5排出インベントリ（自動車以外・自動車共に平成27（2015）年度を対象） | ・全国3次メッシュ | ・全国3次メッシュ |

社会システム株式会社　企画調査グループ　行

　今後の改良への参考にしますので、ご意見・要望等あれば、ご送付をお願い申し上げます。